

## 農業情報システム学分科会（第21期・第1回）議事要旨

日 時： 平成20年12月25日（木） 15:00～16:50

場 所： 日本学術会議6階 6-C（1）会議室

出席者： 野口 伸、大下誠一、大政謙次、木村俊範、古在豊樹、後藤英司、齊藤誠一、  
澁澤 栄、野並 浩、橋本 康、前川孝昭、町田武美、村瀬治比古

欠席者： 梅田幹雄、木谷 収、笹尾 彰、橋口公一

### 資 料

1. 農学委員会・食料科学委員会合同 農業情報システム学分科会（第21期・第1回）議事次第
2. 分野別委員会の分科会について【資料1】
3. 日本の展望委員会【資料2】
4. 農業情報システム学分科会の展望【資料3】
5. 分科会WG「知能的太陽光植物工場」の設置について【資料4】
6. 名簿：農業情報システム学分科会【資料5】
7. 日本学術会議分野委員会及び分科会について【参考資料】
8. 橋本 康：環境調節をどう考えるか？

### 議 事

1. 委員自己紹介の後、委員長、副委員長、幹事の選出を行った。委員互選の結果、野口委員が第20期に引き続いて委員長に選ばれた。委員長より副委員長に澁澤委員、幹事に野並委員、齋藤委員が推薦され承認された。
2. 委員長から学術会議20期から21期に至る経過説明があり、21期分科会活動方針が『分野別委員会の分科会について』（資料1）に沿って説明され、本分科会が取り扱う学術領域を確認した。
3. 委員長から平成20年10月1日に設置された日本の展望委員会（資料2）について、その目的・構成・趣旨などの説明があった。また、本分科会からも農学委員会、食料科学委員会に対して『農業情報システム学分科会の展望』（資料3）を10月末に提出したとの報告があった。
4. 分科会の活動内容について審議した。(1)シンポジウムなど公開講演会の開催、(2)提言など社会に対する意見の発出、(3)農林水産省・文部科学省・経済産業省など関連省庁との意見交換会・勉強会の開催などを主要な活動内容とすることにした。
5. 本分科会が包含する学術分野は広範であるため実効性の高い活動を実現するために、委員長から分科会内にワーキング（WG）を設置することが提案され審議の結果、了承された。
6. 橋本委員からWG「知能的太陽光植物工場」（資料4）の設置提案があった。WGの背景、目的、活動内容などについて詳細な説明があった。また古在委員からも本WGの社会的ニーズについて説明があり、審議の結果、申請書通り設置することにした。分科会では重要事項を検討するWG設置を今後も検討することにした。
7. 次回分科会（第21期・第2回）は3月11日（水）10:30～12:30となった。

以上

